

1

2

3

4

5

6

A

B

C

D

1

2

3

4

5

6

日本ITストラテジスト協会 北海道支部

情報処理技術者試験のITストラテジスト資格保持者と資格取得を目指す人が、参加しているコミュニティです。

IT業界が抱える様々な課題を解決すべく、相互研鑽と情報発信を進めています。

情報: <https://www.jista.org/> (日本ITストラテジスト協会),
<https://www.facebook.com/jista.hokkaido/>
(北海道支部)

タグ: 情報処理技術者試験、ITストラテジスト、JISTA
定期開催: 偶数月第3木曜日を中心に定例会・勉強会を開催
(現在はオンライン中心)

RPA Community

RPACommunity札幌 / RPACommunity苫小牧・千歳/
RPACommunity北見 / RPACommunity札幌女子部

RPA・自動化・業務改善・働き方改革に興味のあるメンバーで構成！

RPA業界では初の完全な「ユーザー主体」コミュニティです。北海道4支部は「北海道を盛り上げたい！」という熱い想いで活動しています。

IT初心者でも、非エンジニアでも参加しやすいコミュニティです。ぜひ一度ご参加ください。

情報: <https://rpacommunity.connpass.com/>
<https://twitter.com/CommunityRpa>
<https://twitter.com/CharaDenMitz>
RPACommunity主催

コミュニティプロデューサー Mitz

RPACommunity札幌、苫小牧・千歳主催

A(らむだ)

コンタクト: <https://forms.gle/Yuy3uiRSjsgueCZP8>

タグ: RPA/自動化/業務改善/働き方改革/コミュニティ

これから: 21/07『RPA!T北海道スペシャルvol.03』開催予定

○ 情報鮮度 ○

本資料は、2021年6月下旬までに各コミュニティから提供された情報を元に編集しました。作成後に情報が変更されている可能性がありますので、最新の情報は、WEBなどの情報をご確認ください。

FuralT

北海道富良野市で活動しています。内容は特にこれといって固定化されていませんが、電子工作、U-16プログラミングコンテストに向けた富良野圏域小中学生への教室開催、毎月どこかの金曜の夜にfuelと名付けたもくもく会を行っています。観光を兼ねて富良野までお越しになりませんか？お待ちしております。

情報: <http://fura.it.info/> (代表: 鶴田 基)
タグ: 富良野、電子工作、U-16プロコン、勉強会兼観光

ゆるい勉強会@旭川

北海道旭川市で活動しています。内容はグラフィック、働き方、電子工作、プログラミングなどなんでもありで自由です。現在は学生中心で活動しており、型にははまらず、発表しやすい雰囲気作りを心がけています。

皆様のご登壇をお待ちしております。

21/06/12に『ゆるくはじめよう@あさひかわ』というタイトルでオンライン開催しました。

情報: <https://asahikawa.connpass.com/>
<https://www.facebook.com/yuruasa/>
(共同代表: 橋山 哲弘, 宮前 佑矢)

タグ: aosc

LOCAL学生部

北海道でIT系の勉強をしている学生の交流と、互いの技術の向上を目指して活動をしています。現在は室蘭工業大学とはこだて未来大学の学生を中心に、学校の枠を越えた勉強会を開催しています。昨年度の総大会では、部員が集まり同人誌を執筆しましたので、是非ご覧ください。

情報: <http://students.local.or.jp/>
タグ: 学生

はこだてIKA

道南地区のIT企業、ITに関わる技術者、学生によって運営され、IT産業の活性化、ITによる産業の活性化、技術・知識の普及、技術者の育成を目指して活動する任意団体です。新しい技術、動向を積極的に取り込み、基礎的な技術を若い世代へ継承していくためのコミュニティを目指しています。

情報: <http://hakoika.jp>
(代表: 市村 淳一)
タグ: 技術継承, 技術教育, JAWS-UG

マイナートピック友の会

単独でのイベントがないようなマイナートピックを語りたい人が語る会です。OSやファシリティマわりなどレイヤーの低いほうの話題になりがちです。マイナーなトピックでも年に一度や4年に一度くらいなら話題があると思っているので、まったりやっていきましょう。基本、花見とオータムフェスタにあわせてイベントを企画しています。

毎年、春はUnix(Linuxをのぞく) BoFを開催しています。秋がまだ本格的に運用できていないのですが、UPSか養生テープかインシュロックについて語るという低レイヤーもいいところのカンファレンスをやりたいと思っています。

情報: <https://mtug.connpass.com/>
タグ: UPS, 養生テープ、インシュロック、ラック

IT全般

北海道 ITコミュニティ・ITイベントガイド

『北海道 ITコミュニティ・ITイベント ガイド』は、道内で活動しているITコミュニティや、開催されているITイベントをご紹介しますフリーペーパーです。

--- Page. 01 ---

今年のガイド

- OSC2021北海道実行委員会が実施した、道内コミュニティの活動実態アンケートのサマリーを掲載しました。(p.6)
このアンケートは、16:00からA会場で開催される『北海道ITコミュニティの現状共有会』に関連して実施されたものです。
- 『ITコミュニティ・ITイベントガイド』を発行している一般社団法人LOCALと、その活動についてのご紹介を掲載しました。(p.7)
- 文字フォント、および、情報枠のサイズを大きくしました。
- 本資料の情報は、2021年6月中旬までに、各コミュニティから提供された情報をもとに編集しました。
最新の情報は、各コミュニティのWebなどをご覧ください。
- 今年も、多くのコミュニティのみなさまから情報提供をいただきました。ありがとうございます。

○ グループ・インデックス

IoT・・・ P4
IT全般・・・ P1
OS・・・ P4
WEB / CMS・・・ P2
オープンデータ・・・ P5
開発/テクノロジー・・・ P2
教育・・・ P3
ゲーム・・・ P4
言語・・・ P5
コミュニティ・ハブ・・・ P5
シビックテック・・・ P2
数学・・・ P3
セキュリティ・・・ P4
ものづくり・・・ P2
ロボット・・・ P3

A

B

C

D

1

Japan Backlog User Group (JBUG札幌)

Backlogユーザーによるコミュニティです。
プロジェクト管理は、全ての業種/職種において必須のスキルである一方、そのノウハウが学べる場はあまり多くありません。Backlogは国内最大級のプロジェクト管理ツールであり、すでに100万人を超えるユーザーがいることから、「プロジェクト管理」「仕事のうまい進め方」に関する知識やテクニック、ノウハウを学び合うことをねらいとして、JBUGが発足されました。Backlogの話題だけではなく、マネジメントに関する話題にもすそ野を広げて情報交換を行っています。実体験から学んだ知見やノウハウのシェアを通し、より「働くを楽しくする」を実現したいと思っています。

情報: <https://jbug.connpass.com/>,
<https://jbug.info/backlogworld2020/>
コンタクト: jbug.sapporo.info@gmail.com
タグ: JBUG, JBUG札幌

sapporo.apk

札幌のAndroid開発者コミュニティです。Web系に比べ、人口の少ないAndroidエンジニアが緩く繋がれる場をモットーに、勉強会を開催しています。21/04/24にオンラインで、Codelabの日本語翻訳版を使ったハンズオン イベント”Android Codelab Tour #1”を開催しました。

情報: <https://sapporo-apk.connpass.com>
これから:2021年から2022年にかけて、”Android Codelab Tour”の#2～#8を開催予定。
タグ: Android, Kotlin, Java, Google, firebase, ReactNative, Flutter

開発/
テクノロジーTest Engineer's Forum 北海道
(TEF道:てふう)

三度の飯よりソフトウェアテストが大好き!!ソフトウェアのテストを中心として、ソフトウェアテストの勉強会、ワークショップの開催にとどまらず、良いソフトを作るための技術やノウハウの共有、ときには研究っぽいことをやってみて論文提出など、いろいろやっています。

情報: https://www.kokuchpro.com/group/tef_do,
<https://www.slideshare.net/tef-do>
タグ: tefdo

アジャイル札幌

アジャイルについてアツく話し合い、実際に手を動かして体験しながら学ぶ場です。札幌でアジャイルに関する活動を行い、私たちが参加したいと思える勉強会を開催しています。コロナの影響の影響で勉強会も自粛していましたが、これからはオンラインの勉強会を軸に開催していく予定です。21/11に、北海道発となる大規模スクラムイベントである『スクラムフェス札幌』を、開催予定です。

情報: <https://agilesapporo.doorkeeper.jp/>
コンタクト: agilesapporo@gmail.com
(代表: 根本紀之)
これから:21/11 『スクラムフェス札幌』開催予定
タグ: アジャイル, スクラム, 開発, チーム, 改善

2

2

3

○ 配布について

本ガイドは「情報の改変を行わない」という条件の下、自由に複製を配布できます。
印刷用のPDFが必要な方は、下のURL、右のQRコードにあるリンクからダウンロードできます。



<http://www.local.or.jp/about/community>

北海道 June, 2021
ITコミュニティ・ITイベントガイド

『北海道 ITコミュニティ・ITイベント ガイド』は、道内で活動しているITコミュニティや、開催されているITイベントをご紹介しますフリーペーパーです。

--- Page. 02 ---

WEB / CMS

4

4

ゆるWeb勉強会@札幌
(ゆるWeb / ゆるWeb札幌)

主に「Web」というキーワードに関する、ゆるい勉強会です。学生の方も、プログラムを始めたばかりの方も、仕事でバリバリやっている方も、どなたでも歓迎です！
仕事・趣味を問わず、普段の仕事の内容も問わず、「Web系」に関することを、ゆるっとみんなで話しあう・伝えあう勉強会となります。

情報: <https://meetup.tacck.net/>
コンタクト: Twitter: @tacck へDM / Email: meetup@tacck.net
定期開催:2~3ヶ月に1回開催
これから:21/06/28(月)『ゆるWeb勉強会@札幌 OnLine #13』
<https://mild-web-sap.connpass.com/event/214866/>
タグ: Web, 初心者向け, 開発

v-sapporo

札幌のVue.jsにまつわるコミュニティです。
開催している主なイベントは「Vue.js / Nuxt.jsもくもく会」と「v-sapporo MeetUp」です。
Vue.jsに興味のある方でしたらどなたでもお気軽に勉強会、コミュニティにご参加ください。
勉強会はコロナ禍の為、しばらくの間お休みさせていただいております。

情報: <https://v-sapporo.connpass.com/>
コンタクト:勉強会の問い合わせフォーム
Twitterの@noliaki(山田典明)もしくは
@nagasawaaaa(長澤賢)へDM
タグ: Vue.js, Nuxt.js, JavaScript, フレームワーク, もくもく会, 初心者向け

ものづくり

サッポロ電子クラフト部

ものづくりに興味があるが、自分の技術だけでは足りない、アイデアがない、時間が取れないなどでも、仲間と一緒にアイデアも実現できます。サッポロ電子クラフト部は、ものづくりに興味がある人々が集まり、アイデアをグループに分かれて実現する活動です。活動内で製作した作品は、イベントなどに出席して来場者に作品を見てもらいます。
現在、COVID-19の影響で活動を控えていますが、再開時期が決まり次第、Webページで告知予定です。

情報: <https://sapporo-elec.com/>
タグ: 電子工作

シビックテック

Code for Sapporo

Code for Sapporoは札幌および周辺地域で起こっている課題を「コード」によって解決していくことをモットーに活動するITコミュニティです。函館、森町、室蘭で活動する各Code forブリゲイド、シビックテックコミュニティとも連携し、北海道のシビックテック活動を「ささやかに」推進していきます。

情報: <http://www.codeforsapporo.org/>
コンタクト: <http://www.codeforsapporo.org/about/> 内の
問い合わせフォームから
タグ: シビックテック、オープンガバメント、
オープンデータ

5

5

6

6

A

B

C

D

A

教育

CoderDojo 札幌 x 札幌東 x 恵庭

CoderDojoは、子どもたちのためのプログラミング道場です。日本全国で169ヶ所以上、世界では110カ国・2,000以上の道場が定期的に開催されています。

CoderDojo は「オープンソース」と呼ばれる文化に根付いたコミュニティであり、誰でも自由に無料で参加でき、メンターと好きなことを学び、チャレンジできる「デジタル公園」のような場所です。

道央圏のCoderDojoには、今年から江別が加わり、4箇所になりました

情報: [札幌] <http://coderdojo-sapporo.jp>
[札幌東] <https://coderdojo-sapporo-east.blogspot.jp>
[恵庭] <https://coderdojo-eniwa.fathercomputer.com>
[江別] <https://coderdojo-ebetsu.connpass.com/>

定期開催: 隔週末開催予定。

(オンライン開催を含め詳細は、情報欄URL参照)

タグ: CoderDojo, Ninja, Kids, Scratch, RaspberryPi, micro:bit, python, Unity, Arduino, 電子工作, ドローン, STEM, ICT

U-16プログラミングコンテスト

2010年に旭川で始まった16歳以下を対象としたプログラミングコンテストです。翌年に釧路で、その後帯広でも開催されるようになり、2018年からは札幌でも開催されています。また、全道各地の上位陣が集まり全道大会も行っています。

コンテストは競技部門と作品部門の2部門で行われますが、競技部門は対戦型ゲームのキャラクターを参加者が事前にプログラミングし競技に参加します。作品部門はデジタル作品であればどんなものでも参加できます。

このコンテストをとおして、パソコンが好きな子どもたちの夢や目標となる場所を提供し、情報技術のプロに作品を評価されることで、子供たちの健全育成と将来のIT技術者を育てることを目的としています。

情報: [全道・旭川] <http://www.procon-asahikawa.org/>
[釧路] <https://u16procon-kushiro.qloba.com/>
[札幌] <http://sapporo.u16procon.org/>

タグ: U16, 教育

TEAM IchigoJam ほっかいどう

2015年から子どもパソコンIchigoJamを活用してプログラミング講座を札幌近郊や北海道内一円で開催している運営スタッフの会です。エンジニアやプログラマースタッフによるハード教材づくりも行い、子どもたちにモノづくりとコンピューターの関りと面白さを伝える活動をしています。IchigoJamはセンサー制御やロボットカー、さらにI2CやJavaScriptなどの組み合わせで、大人でも楽しむことができます。運営スタッフを募集しています。Facebookグループにご参加ください。

情報: <https://nextday-kids.com/>

タグ: 教育, 初等中等教育, IchigoJam, ハードウェア

ちとせプログラミング教室

北海道千歳市や近隣市町村の小学生～高校生を対象に、プログラミング教室を開催しています。初心者や興味のある子どもたちがプログラミングの考え方に触れられる体験会と、本格的に挑戦したい子どもたちが学べる定期的な教室を企画しています。

情報: <https://te-chitose.connpass.com/>

タグ: プログラミング入門, 初等中等教育支援, codeSpark Academy, Ozobot, micro:bit

数学勉強会@札幌

大人のための数学勉強会です。使用する教科書は大学学部程度のレベルで参加者の合議で決めています。現在は「線型代数学」佐武一郎著を用いています。現在はオンラインで行っています。

情報: <https://sites.google.com/site/mathsassoporo>

定期開催: 原則毎月曜 19:00-21:00 オンライン開催

(サイトに掲載のメーリングリストでお問い合わせください)

タグ: 数学

数学

北海道 June, 2021 ITコミュニティ・ITイベントガイド

『北海道 ITコミュニティ・ITイベント ガイド』は、道内で活動しているITコミュニティや、開催されているITイベントをご紹介しますフリーペーパーです。

--- Page. 03 ---

プログラミング クラブ 札幌(PCN札幌)

「子どもたちに、プログラミングを学ぶ場を提供することで、ICTリテラシーの向上と、ものづくりへの関心を高め、ひいては地域人材の育成に寄与する」という主旨で全国展開する「プログラミングクラブネットワーク(PCN)」のメンバーとして、札幌市および近郊の小中学生を対象に、プログラミング体験や継続的学習の場を提供しています。

情報: <http://sapporo.pcn.club/> (代表: 吉田 博紀)

タグ: 小学生, 中学生, 教育

高校生ICTカンファレンス

ICT利用の様々な側面をテーマに「考え」「まとめ」「聞き」「話し」「見せ」「伝える」技術の実体験、および修練を目的として、2011年に大阪で始まったイベント。内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、消費者庁の共催を得て、全国17拠点128校526人(2017年)で開催されています。

情報: <https://www.good-net.jp/ict-conference/>

タグ: 高校生, 教育

ロボット

ET ロボコン北海道地区実行委員会

世界をリードするエンジニアの育成を目指し、若手、初級エンジニア、および中級エンジニア向けに、分析・設計モデリング開発、製品サービスの企画開発にチャレンジする機会を提供します。例年は、秋に道内で地区大会を開催していますが、2021年は、予選会を経て、上位チームによるチャンピオンシップ大会を予定しています。(詳細は、情報欄URL参照)

情報: <https://www.etrobo.jp/category/reports/hokkaido/>

これから: 21/05 ~ 21/06 オンライン技術教育

21/07 ~ 21/08 試走会

21/08 地区大会用モデル提出

21/09/08 地区大会用プログラム提出

21/09 ~ 21/10 地区大会

21/10 チャンピオンシップ大会用モデル提出

21/10/30 ~ 21/11/05 チャンピオンシップ大会用試走会

21/11/05 チャンピオンシップ大会用プログラム提出

21/11 チャンピオンシップ大会

タグ: 組み込みソフトウェア, モデリング, ロボット

○ 情報について

本ガイドは、2021年6月下旬までに各コミュニティから提供された情報を元に編集しました。作成後に情報が変更されている可能性がありますので、最新の情報は、WEBなどの情報をご確認ください。

A

B

C

D

A

B

C

D

1

北海道地域情報セキュリティ連絡会 (HAISL)

北海道における情報セキュリティ意識の向上と人材の育成を目的として、産（企業）学（学識）官（自治体等）が連携して情報を共有し、勉強会の開催や情報発信などの活動を行う会です。

行政三者（北海道総合通信局、北海道経済産業局、北海道警察）が事務局を務める特徴のある会で、勉強会には個人での参加も可能です。

情報: <https://www.facebook.com/haisl0929/>

これから: 2021年度SC4Y(Security College for Youth)の開催を予定しています。

概要、開催計画は、HAISLのFacebookページを参照ください。

タグ: セキュリティ

2

セキュリティミニキャンプ in 北海道

情報セキュリティ技術人材育成を目的とした、若年層対象の勉強会です。2日間かけて、第一線で活躍する技術者から、直接、レクチャーを受けることができます。

参加対象は、日本国内に居住する25歳以下の大学院生・学生・生徒。毎年開催されている「セキュリティキャンプ(全国大会)」にチャレンジするための知識を習得する場でもあります。

北海道では、例年、秋に札幌で開催されています。(20年度の予定は、未定ですが、決まり次第、Webページで告知予定です。)

情報: <https://www.security-camp.or.jp/>

/minicamp/index.html

コンタクト: Twitter: @security_camp

(タグは、#seccamp)

タグ: セキュリティ, 教育

Attack & Defense in Sapporo

セキュリティ勉強会です。実際に手を動かすことを重視しています。CTFのひとつのジャンルである Attack & Defenseをメインに扱っていますが、その他にもいろいろ手を動かしながら勉強しています。

情報: <https://44b65c5061cecfdc02f94b9ce2.doorkeeper.jp/>

(代表: 齋藤)

タグ: AD愛甲会

1

北海道情報セキュリティ勉強会（せきゅぽろ）

北海道において情報セキュリティの勉強会を定期的に開催することを目的としたIT勉強会コミュニティです。おいしいお菓子を食べながら、セキュリティ業界の第一線で活躍する講師陣から最新のセキュリティ技術や考え方を学ぶことができます。また、IPA インターネット安全教室の共催団体として、学校や一般の方を対象とした情報セキュリティ啓発活動も行っています

21/09/04(土)に、オンラインで"LOCAL Developer Day Online '21 /Security"を開催予定です。

情報: <http://secpolo.techtalk.jp/>

(代表: 八巻 正行)

コンタクト: Twitter: @yamaki_panda

これから: 21/09/04(土)

LOCAL Developer Day Online '21 /Security

タグ: セキュリティ

2

3

LOCAL安全部

(一社)LOCALの部活動の一つとして、道内で情報セキュリティの啓発ができる講師の育成を目指し、情報セキュリティ関連の教材を用いた勉強やプレゼンテーション技術の習得などを行っています。また、一般の方(非IT系)を対象とする情報セキュリティ講座への講師派遣を通して、「学習」で立ち止まることなく「実践」を通したスキルアップも行っています。さらに、セキュリティミニキャンプなどの運営支援を通して、学生の育成にも力を入れています。

情報: <http://www.local.or.jp/clubs/anzen>

タグ: セキュリティ

4

北海道 ITコミュニティ・ITイベントガイド

June, 2021

『北海道 ITコミュニティ・ITイベント ガイド』は、道内で活動しているITコミュニティや、開催されているITイベントをご紹介しますフリーペーパーです。

--- Page. 04 ---

3

Anywhere

恵庭市で情報セキュリティのための活動をしています。主にインターネット安全教室を開催します。

情報: (代表: 齋藤)

タグ: セキュリティ, インターネット安全教室

4

5

Global Game Jam Sapporo

毎年1月に行われる大規模ゲームハッカソンの運営をしています。世界共通のテーマに沿って48時間以内でゲームを作るというエキサイティングな体験を是非!札幌会場では例年80人前後の参加をいただいております。公式サイトにて作品紹介もしていますので是非ともご覧くださいませ!

情報: <http://ggjsap.juegos/>

タグ: ゲーム, ハッカソン

ゲーム

北海道*BSDユーザズグループ (NoBUG)

北海道でBSD系のOSが好きな人が集まってよた話をしているグループです。現在は休眠状態に近いですが、毎年OSC北海道にはなんらかのネタ出しをしています。BSD系のよた話が好きな人がいらっしゃいましたらご連絡ください。

情報: <http://www.no.bug.gr.jp/>

コンタクト: sasaki@tukusi.ne.jp

タグ: OS

OS

IoTLT札幌

関東の大規模イベントIoTLTの札幌版です。IoTに関連する知識・技術・事例・ビジネスは幅広く、アイデアやインスピレーションも重要です。ソフトウェア・ハードウェア、年齢や習熟度を問わず、IoTに関する知識・作品・事例・挑戦について、ライトニングトークで楽しく情報共有や発信をしませんか?

情報: <https://www.facebook.com/groups/iotlt.sapporo/>

タグ: IoT, ソフトウェア, ハードウェア, クラウド, 電子工作, ライトニングトーク

IoT

5

スマートスピーカーで遊ぼう会@札幌 (スマスピ札幌)

スマートスピーカーを使って、楽しいことをやる勉強会です。スマートスピーカー各種の使い方を試したり、スキルを使って遊んだりしていきます。また、もくもく会ベースでのスキル開発もやっていきます。

情報: <https://meetup.tacck.net/>

コンタクト: Twitter: @tacck へDM /

Email: meetup@tacck.net

タグ: スマートスピーカー, 初心者向け

6

○ 配布について

本ガイドは「情報の改変を行わない」という条件の下、自由に複製を配布できます。なお、印刷用のPDFは、下のURL、もしくは右のQRコードからダウンロードできます。

<http://www.local.or.jp/about/community>



A

B

C

D

6

A

B

C

D

1

言語

Javaエンジニアグループ北海道 (Java Do)

北海道のJavaユーザーグループです。Javaやフレームワーク、エコシステム、システム開発手法などをテーマとして、初心者向けや新しい技術の入門ハンズオンや、国内・海外のJavaエンジニアを招いた上級者向けの講演セッションなどの勉強会を開催しています。Javaを使っている皆さん、Javaに興味がある皆さん、面白そうと感じてくれた初心者・学生の皆さん、一緒に「Java、どうでしょう」！

情報: <https://javado.connpass.com/>

タグ: Java, Javaフレームワーク, Javaエコシステム, 開発手法

2

3

○ 配布について

本ガイドは「情報の改変を行わない」という条件の下、自由に複製を配布できます。

なお、印刷用のPDFは、下のURLからダウンロードできます。

<http://www.local.or.jp/about/community>

4

オープンデータ

一般社団法人
北海道オープンデータ推進協議会 (HODA)

自治体や民間企業等の持つデータをオープンデータとして再利用可能な形で公開し、一般市民が、それを用いて街づくりに便利なツールを自ら生み出せるようにし、これにより、IT教育と自覚性を高め、起業家精神を育み、ICT技術を用いた教育・産業を活性化することによって、街づくり、教育、産業の活性化に寄与することを目的とし、その目的の達成のために活動しています。

情報: <https://hoda.jp/>

コンタクト: info@hoda.jp

タグ: Python, RDF

5

6

A

B

C

D

Python札幌(pysap)

札幌市周辺で活動するプログラミング言語Pythonのコミュニティです。業務でPythonを実際に活用している職業プログラマから、学生、初心者まで幅広く交流しています。現在は、年数回程度の発表形式の勉強会を中心に活動しています。

情報: <http://python-sapporo.github.io/>

タグ: 言語

Hokkaido.pm

北海道でのPerlユーザの交流を目的とした有志による技術コミュニティです。イベントは不定期開催ですが、プログラミング初学者向けのPerl入学式 in 札幌の運営をJPAの協力の下で行っております。

情報: <http://hokkaido.pm.org/> (代表: @aloelight)

タグ: 言語

サッポロビーム(Sapporo.beam)

ErlangのVM(BEAM)上で動作する言語(ErlangやElixir)に関する話題やそうでない話題について毎週水曜日19:00-22:00頃にお問い合わせの集まりです。現在は、オンラインで開催中。21/02には、通算350回を超えました。

詳しくはwebをみてね、やろう！

情報: <https://sapporo-beam.connpass.com/>

(代表: 、(´・肉・`)ノ(にく))

定期開催: ほぼ毎週水曜日19:00~開催。

(詳細は、情報欄URL参照)

タグ: 言語

北海道
ITコミュニティ・ITイベントガイド

June, 2021

『北海道 ITコミュニティ・ITイベント ガイド』は、道内で活動しているITコミュニティや、開催されているITイベントをご紹介しますフリーペーパーです。

--- Page. 05 ---

コミュニティ・ハブ

一般社団法人LOCAL

北海道における技術系地域コミュニティの活動を支援するとともに、コミュニティ間の連携イベント企画開催等を通して、地域を盛り上げていくことを目標とする有志の集まりです。

URL: <http://www.local.or.jp/>

(代表理事: 澤田 周)

定期開催: 毎月第3水曜日に定例会を開催。

会員をはじめ、広く一般のみなさまにご参加いただけます。

Tag: コミュニティ、ITイベント、北海道

オープンソースカンファレンス北海道
実行委員会

毎年開催されている(2021年は06/26(土)にオンラインで開催、)オープンソースカンファレンス北海道の企画、運営を担当するボランティアベースの委員会です。興味をお持ちの方であれば、社会人のみならず、学生の参加も歓迎です。

Tag: コミュニティ、ITイベント、北海道、OSC

○ 名称インデックス

Attack & Defense in Sapporo	P.4-C1
Code for Sapporo	P.2-D5
CoderDojo 札幌x札幌東x恵庭x江別	P.3-A1
DevSap	P.2-D3
Anywhere	P.4-D3
ET ロボコン北海道地区実行委員会	P.3-D4
FuraiT	P.1-B1
Global Game Jam Sapporo	P.4-A4
HAISL	P.4-A1
HODA	P.5-A5
Hokkaido.pm	P.5-B2
IoTTLT札幌	P.4-C5
Java Do	P.5-A1
JBUG札幌	P.2-A1
LOCAL	P.5-B5
LOCAL安全部	P.4-A3
LOCAL学生部	P.1-C1
NoBUG	P.4-B5
OSC-do	P.5-C5
PCN札幌	P.3-B4
pysap	P.5-B1
RPA Community	P.1-A3
sapporo.apk	P.2-B1
Sapporo.beam	P.5-C1
TEAM IchigoJam ほっかいどう	P.3-B1
TEF道	P.2-C1
U-16プログラミングコンテスト	P.3-A4
v-sapporo	P.2-B5
アジャイル札幌	P.2-D1
オープンソースカンファレンス北海道実行委員会	P.5-C5
高校生ICTカンファレンス	P.3-C4
サッポロ電子クラフト部	P.2-C5
数学勉強会@札幌	P.3-D1
スマートスピーカーで遊ぼう会@札幌	P.4-D5
スマスピ札幌	P.4-D5
せきゅぼろ	P.4-D1
セキュリティミニキャンプ in 北海道	P.4-B1
ちとせプログラミング教室	P.3-C1
てふどう	P.2-C1
日本ITストラテジスト協会 北海道支部	P.1-A1
はこだてIKA	P.1-D2
北海道*BSDユーザーズグループ	P.4-B5
北海道地域情報セキュリティ連絡会	P.4-A1
北海道オープンデータ推進協議会	P.5-A5
北海道情報セキュリティ勉強会	P.4-D1
マイナートピック友の会	P.1-D4
ゆるWeb / ゆるWeb札幌	P.2-A5
ゆるい勉強会@旭川	P.1-C1

北海道ITコミュニティ・ITイベント ガイド 2021/06

(2021/06Published210626-01)

発行日: 2021年06月26日

企画・編集・発行: 一般社団法人 LOCAL/イベントクリップ



1

2

3

4

5

6

Article(1):About “Community”

OSC 2021北海道実行委員会では、北海道企画として現在のコミュニティの現状のセッションを行います。これに先立ち、アンケートを行いました。

2020年は様々なコミュニティがこれまでと活動の方法を変える選択を迫られました。こうした中におけるコミュニティの運営や活動状況、課題点、工夫している事項を共有することを目的として、北海道内のコミュニティにご協力を頂きアンケートを実施しました。
・実施時期：2021年4月下旬～5月中旬 / 回答コミュニティ数：n=14

◇ 全体の傾向

2020年のコミュニティ活動の約8割はオンラインで実施されました。また、2割に関してはオンライン・オンサイトのハイブリッド、活動方式の模索に関してもオンラインでどのように活動を展開できるかを検討し続けている状況でした。

コミュニティの活動量は6割のコミュニティで減少傾向となりました。一方で活動量を維持もしくは増加のコミュニティもあり、こうしたコミュニティは活動の主軸が元々オンラインであったことや、北海道外のコミュニティとの連携イベント開催によるものが挙げられました。今後の活動はコミュニティ毎に多岐に渡る回答が得られており、オンライン化に囚われず自コミュニティの状況を踏まえた回答を頂きました。

◇ 感想

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多くのコミュニティ、イベントがオンライン開催となりました。これまでオンサイト（オフライン）を主軸としていたコミュニティでは従来と同等の活動が難しくなったと考えられます。

活動量の減少理由はオンライン化に伴い運営形態の変化と併せて、イベントの企画運営の「起点」となるコミュニケーションの減少が挙げられます。オンサイトのイベント時では、交流会等で緩やかに繋がりが形成されており、その繋がりの内雑談がイベント企画の起点の一つであったと考えられます。各コミュニティから交流会のコミュニケーションに関する課題が挙げられていることから従来「起点」を作り出す機会が喪失されており、連鎖的にコミュニティの活動低下に繋がったと考えられます。

オンライン化に伴うポジティブな面では、物理的な開催場所の制約がなくなり、これにより、遠方との連携が容易となりました。加えて、オンサイトと異なり移動時間や時間的な制限が希薄化したことによる柔軟性の向上が挙げられました。これらのポジティブな面を活用することにより、オンサイト時ではできなかった開催形態を作ることができるようになったと考えられます。

◇ イベント開催方式

イベントの開催はオンラインが主流となりました。オンサイトのみの活用はなく、企画内容と状況次第によりオンラインとのハイブリッド開催という形が取られました。

また、実機を必要とする活動は、従来の開催形態を変えずにオンラインでの開催が困難であり、新しい開催形式を模索しているコミュニティもある状況でした。

◇ 活動量の変化

コミュニティの活動量は半数以上が減少傾向となりました。減少傾向の背景としては、集まること自体に価値を見出していたオンサイトのイベントが実施できなくなったことによる魅力の低下や、イベント開催の起点となっていた他コミュニティのイベントや交流会といった機会の低下が挙げられました。

しかし、活動の減少の理由はオンライン化に限らず、コミュニティ活動を取り巻く個々人の環境の変化も挙げられました。具体的にはスタッフが多忙となったことや、家庭環境の変化といった意見がありました。

活動量が維持、増加したコミュニティの回答

- ・従来からオンライン、オンサイトの区別がなく繋がりを維持している。
- ・道内に限らず全国のコミュニティとの連携イベントが開催可能となった。

これらの中でも活動量が増加したコミュニティでは、増加理由として下記が挙げられました。

- ・開催時間を変更した
- ・開催場所の定員がなくなり参加が容易となった
- ・遠方からの参加者が増加
- ・他のコミュニティに対するオンライン化支援（機材、運営）

◇ 交流会/懇親会の変化

オンライン開催に変化により、懇親会を活用した参加者とのコミュニケーション課題、懇親会運営課題、繋がりの課題が挙げられました。

- ・懇親会のコミュニケーション課題
- ・参加者が固定化的になった
- ・初参加者が発言しにくい
- ・雑談が好きな人にとっては物足りないと思われる

懇親会運営の課題

- ・特色のある懇親会/交流会の実施ができなくなった
- ・個々人の状況に応じた個別の対応が難しい

懇親会を通じた繋がりの課題

- ・新規、継続的な交友関係が作りにくくなった
- ・懇親会の場を通じたフィードバックや価値観の共有が難しくなった

課題の解消に向けた具体的な取り組み例として、交流会・懇親会の代わりとしてイベント時間中の開催者とのトーク時間を増やすことが挙げられました。

北海道 ITコミュニティ・ITイベントガイド

June, 2021

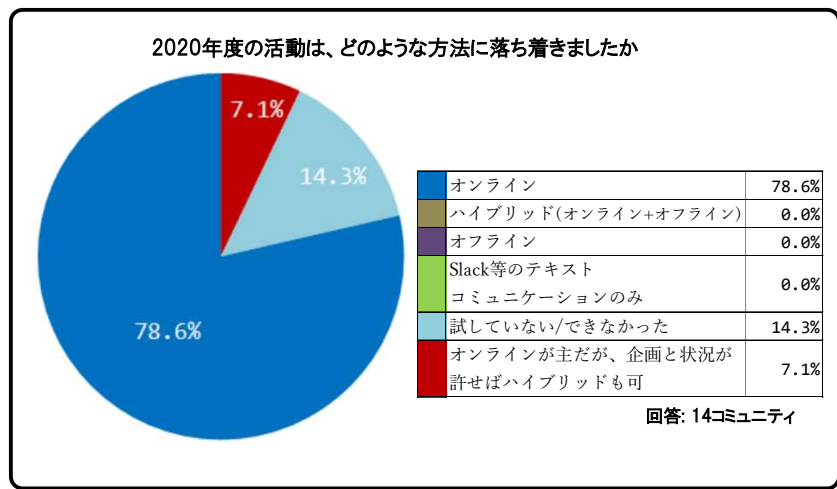
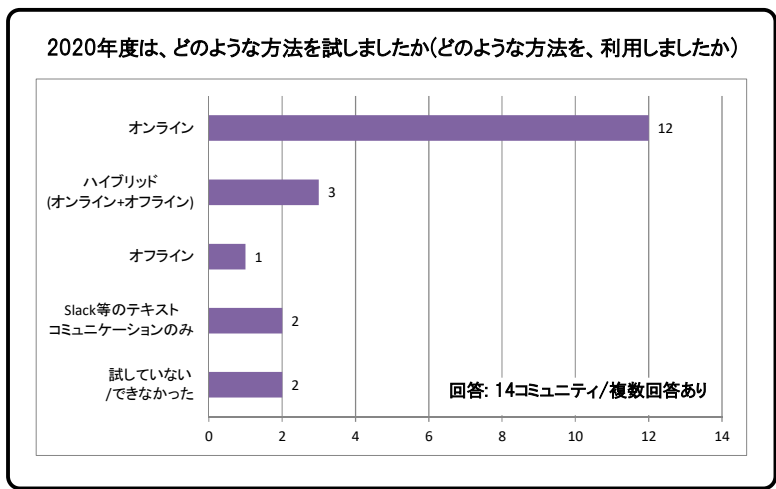
--- Page. 06 ---

◇ 今後の活動で挑戦していきたいこと

今後の活動は各コミュニティから様々な回答を頂きました。オンラインという開催形態に囚われずにコミュニティの今後に関するご意見を頂きましたので紹介します。

- ・可能ならば更に世界に広げていきたいため、言語の問題を解決して世界に広げていきたい。
- ・地方の色を出した活動。具体的には地方で頑張っている人に焦点を当てた活動を強めにしていきたいと考えている。
- ・宣伝やオフライン開催も含めて「知ってもらおう」活動と「参加してもらおう」を上手く組み合わせたいと考えている。
- ・参加者と一緒に手を動かす（ハンズオン）形式での勉強会を再開したいので、そのための方法を考えていきたい。
- ・本来の活動軸はオンサイトであるため、それが難しい時期は支援と協力を軸として活動していければと考えている。
- ・より若い世代と交流できるイベントを開催したいと考えている。
- ・地域同士の連携、ツールの工夫、開催頻度を取り戻していきたい。
- ・一定以上の割合でオンライン開催が良さそうと考えているが、オフラインイベントも違う意義があるため、状況をみて復活させたいと考えている。
- ・時代の状況に合わせて、人と人が交流していける場を柔軟に用意していきたい。
- ・発表者と参加者のコミュニケーションをよりダイレクトな形にしていきたい。
- ・参加者同士のコミュニケーションを活性化できるようにしていきたい。

- ・他のコミュニティと意見交換、共有を行いたいと考えている
「自コミュニティ以外に聞いてみたい事項」は下記のようなものが挙げられました。
 - ・自らの存在価値
全国のコミュニティと繋がりがやすくなったことを踏まえて、自分たちの存在価値がどこであると考えているか
 - ・コミュニケーションの工夫
交流会の工夫
発表者と参加者のみではなく相互の交流方法
 - ・開催日・開催時間
定期的に決まったルールで開催されているか
または自由度、柔軟に開催しているか
 - ・参加者のフォロー方法
コミュニケーション
ハンズオン等で参加者が作業している内容を確認する手段
 - ・ツール
どのようなツールを用いているか



Article(2):About “LOCAL”

「北海道ITコミュニティ・ITイベントガイド」を発行している
一般社団法人LOCALについて、ちょっとだけお話しさせてください。

「北海道ITコミュニティ・ITイベントガイド」を発行している一般社団法人LOCALは、北海道に根差したITコミュニティの活動の支援、および、コミュニティ間の連携を強めることを目的として活動しているコミュニティ・ハブで、地域コミュニティのサポート、交流促進、次世代人材(学生・生徒)の育成支援を行っています。

◆ LOCALの活動

■ 主催イベント

▽ LOCAL Developer Day

2009年から年に数回、道内で開催しているコミュニティ横断型、地域特化型のIT勉強会イベントで、道内で活動している様々なコミュニティと連携しながら、それぞれの技術や地域の特徴を活かしたイベントを開催しています。

▽ LOCAL Community Summit

2015年からほぼ2年に一度、東京で開催している、LOCAL主催のIT系勉強会イベントです。

■ 運営協力

▽ オープンソースカンファレンス Hokkaido

▽ その他、北海道内で開催される大規模ITイベント

▽ コミュニティの活動支援

- ・ 広報支援
イベント告知、集客協力
- ・ 運営支援
スタッフ派遣、講師調達協力、イベント運営費支援

■ 次世代人材の育成支援

▽ 学生支援

- ・ 学生部
道内各地の高校生、大学生、専門学校生などが、IT技術の話題を中心に交流を深めています。年に一度、学生部の面々が一堂に会する「学生部総大会」では、セミナーやハッカソンなどが開催されています。
- ・ 学生交通費支援
他地域で行なわれているコミュニティ活動に学生・生徒の参加を促進即する一助として、往復交通費の一部を図書カードなどやクオカードで支援しています。
※ 利用をご検討のコミュニティ主催者の方は、 <http://www.local.or.jp>
→ [LOCALについて] → [LOCAL 学生交通費支援制度について] をご覧ください。



<https://www.local.or.jp/>



https://twitter.com/local_hokkaido

北海道ITコミュニティ・ITイベントガイド 2021/06 (2021/06Published210626-01)
発行日：2021年06月26日
企画・編集・発行：一般社団法人 LOCAL/イベントクラブ



◆ 会員制度

現在、LOCALには、以下の4つの会員種別があります。

■ 正会員(議決権あり/年会費あり)

社員総会で議決権を持ちます。活動を積極的にご支援頂ける方の加入を期待しています。
(年会費のご負担をお願いしています。)

■ メーリングリスト会員(議決権なし/年会費なし)

メーリングリストで情報を受け取ったり、議論に参加することができます。また、月例ミーティングへの参加も歓迎します。LOCALの活動に興味を持たれた方は、まず、メーリングリスト会員に登録されることをお勧めします。(メーリングリスト会員の登録方法は、<http://www.local.or.jp/about/ml> をご参照ください。)なお、年会費のご負担、および社員総会での議決権はありません。

■ 賛助会員(議決権なし/年会費あり)

メーリングリスト会員の中で、年会費をご負担いただける方です。活動を支援したいけれども、勤務先の規則などにより正会員(社員)になることができない方などを対象としています。社員総会での議決権はありません。

■ 法人会員(議決権なし/年会費あり)

各種特典を利用させていただくことで、学生やコミュニティを支援する姿勢を表明することができます。議決権はありません。

会員制度の詳細は、 <https://www.local.or.jp/about/memberships> を参照ください。



北海道 ITコミュニティ・ITイベントガイド

June, 2021



--- Page. 07 ---

年	できごと
2004	GoDo2004開催 (道内初のコミュニティ主導OSSイベント)
2005	OSC2005Hokkaido開催 (OSC初の地方開催)
2008	任意団体として、LOCAL結成 部活動として、LOCAL PHP部発足 (2013年にSapporo.phpに名称変更して独立)
2009	法人化により「一般社団法人LOCAL」を設立 IPA『日本OSS奨励賞』受賞 LOCAL学生部総大会、LOCAL Developer Dayを初開催
2011	北海道のITコミュニティに貢献された個人、および団体を表彰 する『LOCAL感謝賞』開始
2015	第1回LOCAL Community Summit開催
2015	北海道地域情報セキュリティ連絡会(HAISL)加入
2018	内閣府『青少年のインターネット環境整備に取り組む民間団体 活用事例集』に掲載
2019	LOCAL設立10周年記念行事開催

◇ LOCALを支えてくださっている方たち

LOCALは、会員の方たち(正会員31名(内、理事7名)、賛助会員:3名)や、支援して下さる企業様に支えられて、活動を行っています。

☐ Platinum



☐ Silver

株式会社インセンブル



こだまりサーチ株式会社

☐ サーバー提供スポンサー

さくらインターネット株式会社

☐ ツール提供スポンサー

合同会社 esa